

食糧害虫の

食糧事務所 青野文夫

米や麦その他穀類には数多
くの害虫が知らぬ間に発生し、
その被害を見て損害の如何に
大きいかに驚くというのが、
一般に生産農家はもちろん、
それ以外の人道でも、完全防
護を以て防止等を考へて、親
戚の考へで、「米や麦に虫の
害の人は当り前だ」という
気持ちの人が多く、殆んど虫
害に對して無関心であるとか
害を得ない。虫害による
損失を知らないが、虫害の防
対策もたてないために纏る被
害は折角一ヶ年間の汗の結晶
である穀物を害虫により損
することは残念であるとい
うよりも、貯蔵害による被害
は農家一戸一戸の損害は少い
ようであるが、国全体として
みるとは実に多量に一般に生
産高の五—一〇%程度が失
われている。

昨年一昨年と続いた米の大
作八千万石近くの收穫をして
おりながら、も相當量の外
米輸入食糧に頼らなければ
ならないことも、虫害等に
よつて四十萬石が最低に見
積られても四百
万石近くが失われているこ
に他ならない。この損害に
類やその他穀類の損害を加
えれば二倍余に達し如何に
大損であるかが判明するで
あらう。斯る大害を防止す
ることを何人とも望まざ
る。最近青年會、婦人會の主
催による蚊、はえ等の薬品
配布は極めて良い効果を
果しており、食糧衛生に
も同様に生産者が防虫対策
に目醒め、貯蔵害虫を完全
駆除するのをぞむ次第であ
る。

現在の道徳教育

坂本 正明

この数年來道徳教育についての議論が、中央地方を問わず活躍に行われ、「修身教育」の復活をめぐつて激しい賛否兩論がたたかわれて來たことは皆様も御承知の通りであり、文部省の取りやめでもなく學者文化人殊に現場の學校教師がこの問題についての調査研究を理論と實際の立場から強力に進めてまいつたことは當然であります。

本年三月に入つて文部省は遂に「道徳教育実施要綱」を発表してこの四月から週一時間「道徳」の時間を特設して行なうことを通達して現在全国の公立小學校において既に実施さすつてあります。これを教育界では「特設時間道徳」と通稱しております。何故このようにんでいるのかと申しますと、道徳教育は決して週一時間の「道徳」の時間だけになさるものではなく學校における全教育活動を通じて行なわれるものであるからであります。もっと詳しく小學校に例をとつて申しますと、國語、算數、社會科、理科習習、体育、園工、家庭の六科、教科以外の活動と云ふのは兒童會、クラブ活動、學校の行事その他教師の行なう日常の生活指導等すべてこれは圓形形成のためのものであり道徳教育を行なつてゐるわけでありませう。もとより教科や教員以外の活動には夫々その本格的なねらいがありますが、又それらのねらい及びその指導を通じて人間形成を成すといふことは云うまでもありません。特に社會科や國語、児童會指導等はそれらの中でも道徳の培養の面で中核的な役割をもつてまいりました。

納税組合について

稅務課

る三十年五月町合併により、江津村が加はり、自らの河内村が誕生し、私たちの住む川口市の建ちたに村民各層が一体となり努力して居ります。村道りの賃料は何と申しては財政上ではこれは御心配とお取りですに私たちに生活に密接な関するものをもつての財源を確保すべく、農道、国民健康館事業等幾多のものを行って来たため経費も随う活動力も「税金」であるとは驚く納税出来たことでしょうか。

納税が出来なかった、滞納になりました、したがってこれからは事業の計画が先か念慮のことになり建設に支障生ずるのを恐るべきことではないかと。この解りませんが、私は税金には税金は今日納付されるべきものでない、それは原因ではない、どうか期がおとずれぬと懇願の金額に苦勞しながらです。この苦悩にかねがねだして知ると知らぬうちに完納出来る一つは誰かにも感ずる一つは良い気持だと思います。そこで

で「備あれば憂なし」といふ諺にある各位の本村的疑念も納税者各位の自主的勉めにより平素から納税資金を蓄積する等して納税して居ります。組長が八十歳ございます。保樹六千三百円、国民健康館六千六百円の税金を預金完納するまでには現在現款がありません。以上尚未設立地も多く一役の努力が必要とされけり。そして既に既成組合のものを圖と共に既成組合のもを主として本県におき、税務協賛組合運動要綱を町町村会々体組合の発展運動期間中全村を挙げての出来栄、そして定めるに感謝を受けられる様にいものも増えます。

七月農事メモ

河内管内農業改良普及本年六月下旬の気温は高水稲へ経過した頃です。分々の地域は順調の生育や

七月農事ノモ

理。①いも田圃に洪水状態でく時よく排水する。幼穂形成期前に、度充分排水して中しする。②部に酸素の供給し張りを充てる。③本年は六月より高温の日多く、水が蒸発田には、(赤枯)や根ぐさの発生が早い。④懸念歩歩、過繁茂による秋分蘗化の発生。⑤(窒素肥料)分蘗、中干。⑥生育中期に24 Dの過用るものがあるが稻の生育上るもので用用を厳に注意を要し今後いも田圃の養生に要し早期防除に心掛ける。⑦結粒病の発生がすでに多発見ているが、如く効果的薬剤の散布が要。ゼント ①水稲(二)三キ ②水(一)二倍粒 ③水(一)二倍粒 ④石灰生灰三 ⑤四倍生灰三 ⑥加加加 穂孕期? 一、二回撒布

時間刷行入選者名
公民館が主体とし、時間的記
日を中心とし、一時活動の
を中心とし、一時活動の
標語募集を致し、に多

会の話し合い行
長竿支部青年会、婦人

の	行	く	男	雄	待	希子	会	澤	恵明	い子	ない	重子	昭	人	では	千二	不	良						
村が農業委員	昭和三十三年七月一日	会長 大野	副会長 厚田	農林業会議員 市島崑	委員 難賀福	杉山武之	篠崎七	仲久木長四	大野竹誠	大野竹誠	雑賀寿	内田喜三	秋田通	金原源	篠原慶	石野利源	佐野清一	木村泰	大山太	栗山喜八	福田一	福田大	飯田政	大月

一、五月節句五月五
一、お盆 八月十三

[illegible][illegible]

二、道徳的心情、道徳的判斷、個性の伸長、創造的行動の涵養、四、社会の発展と共進としての道徳指導と共進としての道徳指導の内容について通算三十四の民主主義指導の小学生の一人として望まれている小学生的な道徳的観があらわされており、実際の指導には任じた教師が学校であらから行なつた計画を基にたて間開く内容と実態より問題を決定し決める方法を考えた、具体的な道徳的といつかの将来の道徳的目標を児童生徒の心につけようとするものでありまして、多様な指導の方法を用ひしところでしたが、修身教育時代の「よき教師の說話、話合ひ」外に、教科書はなほどの程度として道徳物、物語、伝聞なども文などを用ひ、新聞なども新聞雑誌、新聞などを用ひ、紙芝居、幻灯、映画、演劇、ラジオなどテレビ、録音テープなどを用ひ、道徳教材具を利用した、道徳教育の形を利用した、道徳的指導の間に、関心を持たせたり、批評したり更に実践活動に批判的に関与せたりその他有効適切な方法を

くは、これによつて、修身代へするに困苦しい時もなく、愉快に興味を持たせようとする。この道徳教育の人間の考え方及びその内容と個性の性質をはかり、民主的な道徳をつくらねばならぬといふことにくらべて申し上げるが、本年三月に発表した四月より実施と云ふ直ぐの形で行われたいので未だこの「特設」については成果を段階には至っておりません。現場の各校において指導計画の樹立とその研究に取組むといふことが長い時間を経ればかならずのこととして研の上に行ひ上げられるべきものと考へます。この皆様の今後の折衝の際には、各々ご自身の経験を御参照頂きます。民主社会論などもそのなかで、封建社会はどんな道徳教育が動いてくるか等々を述べることに、考えな

當時、その時代の進歩的、社会的の進歩、教育の発展を以てしては、しい民主道徳が日本にないといふのでなく、行くのではないでか。皆様の具体的な問題から子供さんに「どちらがよいですか」と質問してみようかとは思ひながら、さういふやうに簡単に答えられれば親善の混乱があるであらう。要するに日本人社会人も子供も國際社会人となるを得るには、ままでの高い身につけることと心掛かなければならぬことである。得來の社會を背負ふ一兒童生徒及び地獄教育では家庭及び地域教育に學校と一體になつての御期待がなければ到底その期がなれることはできません。執筆を依頼され何を書かなくては居りますかと痛切のためびのびとなされた漸小園で書いて書きますので、貴明瞭な皆様と共に現在の学校の設備の一端について御理解下さいし、一層の御協力をお願いは幸甚の至りであります。

[illegible]

生態研究を募る

在の農村地帯の大きな課題で、科学的な知識を要し、根本的に解決しない。

中学校生徒にこの衛生思想を奨励するにあたり、根本的に解決しない。

究要須
観察を実際に行うものに限られは、村内小、高校生徒の夏休み中とし月末日に締切金を与え、九月の広報紙上には指導者が適当に指導すること

八月五日まで
内村公民館

○呉万が一ブルジョアに上達いましてよ
○谷のせきさうつていつか夢路の人
○直下百丈筆蹤のしに見えたや男性美山
○濡れた男黒髪山○別名 影を抱いて湯
○陽元よいとこ楊の寝るも洗い髪

研究会、婦人会、PTAの

部会共催
日午前
学文学
講師と
設した
どう

男体山 中禪寺 咲いて
つは坂 聞え
なる
きはん
発表
は差

[illegible]

部共催により六月
午後一時より長者
教員長、鈴木忠孝
氏を招き「青少年

○小学校の部
時間のやくそくく
やうくそくく
小五年組
正正正
大
長竿六年
時間を守るよいい
長竿五年
中学校の部
人も待たせず自
たす
生中二A 茨
時間を待つて楽
合 金中二B 胸
一人むくれて皆
感 生中三B 石
金中二B 内藤
今日の一分明
生中二A 中

この
銀行
の
男
子
は
迷
子
に
あ
い
会
ひ
し
て
お
も
て
な
さ
れ
た
と
い
ふ
話
が
あ
る
が
、
こ
の
話
は
こ
の
世
界
に
あ
る
人
々
の
一
部
に
限
ら
れ
て
い
る
と
い
ふ
こ
と
が
あ
る
。

昭和三十三年七月

大飯	篠田	福田	栗山	木村	佐野	金原	秋山	内田	難波	仲久	杉本	雜賀	農林業會議員	市議員	厚田	長野	委員長	命會長	安員
月	田	田	中	家	野	原	山	野	賀	沼	崎	賀							

政義 太太 三太 龜之 利源 慶之 通喜 壽誠 次長 七之 福之 甚太郎 日現

[illegible]

員名 茂 彰 聖南 六郎 信榮 丹芳 五郎 野豊彦 西郎 元造

[illegible]

青年式學堂
校長を
出崎副
恩見が
にされ
る
石段や
れれば
て洗濯
大尚も
行より
の歴史
並木

夏の菊
花のゆらぐ
なり行々子
の泡白し
続くばかり
絃二郎
の跡も秘め